

Round 3

レースレポート

■開催概要

- 大会名称 : 2026 SUZUKA CHAMPION CUP RACE Round 3
- 主催 : 名古屋レーシングクラブ (NRC)、グループ・オブ・スピードスポーツ (GSS)
鈴鹿モータースポーツクラブ (SMSC)
- 協力 : AASC、ARC、ARCN、KRHC、OCCK、チーム淀
- 後援 : 鈴鹿市/一般社団法人鈴鹿市観光協会 (FEクラス)
- 競技 : JAF公認 準国内競技
- 会場 : 鈴鹿サーキットレーシングコース フルコース (5.807km)
- 開催クラス : 総参加台数/210台
MEC120.....
.....59台 (v.Granz/35台、VITA/24台)
FJ1500.....7台
スーパーFJ.....18台
フォーミュラEnjoy.....22台
FIT1.5 Challenge Cup.....15台
N-ONE OWNER'S CUP Rd.6.....89台
- 開催日 : 2026年7月11日(土)・7月12日(日)
- 路面 : 7月11日(土)ノドライ・晴 7月12日(日)ノドライ・曇



<https://www.suzukacircuit.jp/scr/>

SUZUKA CHAMPION CUP RACEの詳細情報・公式リザルト・ポイントランキング等は、鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

■次回レース開催概要

- シリーズ名称 : 2026 SUZUKA CHAMPION CUP RACE Round4
- 開催日 : 2026年10月3日(土)・4日(日)
- 会場 : 鈴鹿サーキットレーシングコース フルコース (5.807km)
- 開催クラス : FJ1500/S-FJ、VITA、v.Granz、フォーミュラEnjoy
TOYOTA GAZOO Racing GR86/BRZ Cup、Porsche Sprint Challenge Japan



MEC120耐久レースのスタートへ向かう各車。ピットインのタイミングが勝敗を左右する、戦略性の高い参加型耐久レースだ

鈴鹿に夏本番を告げるMEC120耐久レース！ FJ1500／スーパーFJも白熱の2連戦を展開

今シーズン第3戦となる「SUZUKA CHAMPION CUP RACE」。今年も7月開催の第3戦はVITA-01、v.Granzの混走で行うMEC120 耐久レースが実施された。各地のサーキットを舞台に全4戦で争われ、今回の夏の鈴鹿大会が開幕戦となる。

MEC120耐久レースは7月11日(土)に予選、12日(日)の朝にフリー走行、10時30分から決勝レースが行われた。VITA-01、v.Granzでそれぞれ、Pro-AmaクラスとAma-Amaクラスに分かれ、スタートドライバーはアマチュアドライバーが務めなければならない。また、給油を伴うピットストップは200秒以上とされており、レース中は2回の200秒以上のピットストップ／ドライバー交代が義務付けられる。そのため、各チームの戦略や駆け引きが勝敗を左右するレギュレーションとなっている。レースは目まぐるしく順位が変わるなかで、最後まで目の離せない展開となった。

耐久レースに負けない白熱したバトルを繰り上げたのが、2レース制で行われたFJ1500／スーパーFJだろう。12日(日)の朝に第4戦、そして午後に第4戦の結果に基づくリバースグリッドで第5戦が行われ、いずれも最終ラップまで激しい競り合いが見られた。

一方、それに先立つ11日(土)に89台を集めて華々しい雰囲気で行われたのが「N-ONE OWNER'S CUP 第6戦」だ。ご存知ホンドのN-ONEを使ったワンメイクレースは、ポールポジションからスタートし、レース中にはファステストラップも記録した平尾益士が優勝を飾っている。

さて、次戦は2ヶ月以上のインターバルを経て10月3日(土)・4日(日)に開催されるRound 4。SUZUKA CHAMPION CUP RACEでは最終ラウンドとなるFJ1500／スーパーFJをはじめ、VITA、v.Granz、フォーミュラEnjoyの各クラスに加え、GR86/BRZ Cup、Porsche Sprint Challenge Japanの各ワンメイクレースも行われる。



FJ1500／スーパーFJの第4戦。ポールポジションの柱本翔夢伊は、第4戦は4位の結果となったが、第5戦では見事に優勝

Round 3

レースレポート

■FJ1500／スーパーFJ 第4戦

ポールポジションはスーパーFJの柱本翔夢伊。2番グリッドはFJ1500の宮本颯斗、井出七星翔と続く。柱本が好スタート、さらに井出、宮本と続く。だが、トップでオープニングラップを終えたのは宮本だった。2周目、130Rで単独のクラッシュがあり、4周目からセーフティカーランになる。先頭は宮本、井出、柱本、田崎脩馬、府本淳之介、藤井翔大のオーダー。

6周目からリスタートすると、柱本が井出をパスして2番手へ。井出は2番手へ順位を回復するが、トップを走る宮本は1秒以上のアドバンテージを築く。井出、柱本の2番手争いに田崎も加わり三つ巴に。レースは宮本が優勝。レース後、柱本にペナルティが課され総合2位は田崎、3位は井出となった。



FJ1500／スーパーFJ第4戦 決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します

■FJ1500



FJ1500表彰式 (優勝:宮本颯斗、2位:田崎脩馬、3位:村上太晟)

Round 3

レースレポート

■スーパーFJ



スーパーFJ表彰式 (優勝:井出七星翔、2位:柱本翔夢伊、3位:府本淳之介)

■FJジェントルマンクラス



ジェントルマンクラス表彰式 (優勝:小嶋健太郎、2位:古里拓、3位:青合正博) ※FJ1500とスーパーFJ、2クラス混合での表彰となります

Round 3

レースレポート

■FJ1500/S-FJ第4戦 決勝正式結果表

FJ1500/S-FJ

FJ1500 2026 鈴鹿・岡山シリーズ 第4戦・第5戦
スーパー FJ 2026 鈴鹿・岡山シリーズ 第4戦・第5戦





No.28

2026 SUZUKA CHAMPION CUP RACE Round 3

FJ1500/S-FJ 第4戦 決勝

2026 / 7 / 12 10:50

 SUZUKA CIRCUIT
Full Course 4-Wheels(5,807m)

正式結果表

Weather : Cloudy
Track : Dry

Pos	No	Class	C.P.	G.P.	Name	Team/Car	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	56	FJ1500	1		宮本 颯斗	Myst制動屋KK-F	KK-F	DL	10	26'21.093		2'14.244
2	57	FJ1500	2		田崎 脩馬	MYST 制動屋 KK-F	KK-F	DL	10	26'23.045	1.952	2'14.112
3	35	S-FJ	1		井出 七星翔	RSイデア・イーグルKKS2	KK-S II	DL	10	26'23.506	2.413	2'14.496
*1	4	S-FJ	2		柱本 翔夢伊	REV RACING with LAPS	KK-S II	DL	10	26'27.085	5.992	2'14.310
5	66	S-FJ	3		府本 淳之介	FORMwith雅企画KKS- II	KK-S II	DL	10	26'27.596	6.503	2'14.656
6	50	S-FJ	4		伊藤 聖七	eagle sport	KK-S II	DL	10	26'27.776	6.683	2'14.766
7	9	S-FJ	5		小野原 悠	FTK・レウレーシングガレージ with LAPS	KK-S II	DL	10	26'27.908	6.815	2'14.503
8	58	S-FJ	6		太田 援増	MYST 制動屋 KKS II	KK-S II	DL	10	26'29.889	8.796	2'15.391
9	48	FJ1500	3		村上 太晟	ファーストガレージ Blau KK-F	KK-F	DL	10	26'31.564	10.471	2'15.346
*2	10	S-FJ	7		藤井 翔大	Drago CORSE	KK-S II	DL	10	26'31.842	10.749	2'14.831
11	6	S-FJ	8		河野 晃大	レウレーシングガレージ	KK-S II	DL	10	26'32.126	11.033	2'15.385
12	61	S-FJ	9		一宮 總太郎	MYST KK-S II	KK-S II	DL	10	26'33.226	12.133	2'15.910
13	51	FJ1500	4		永原 蒼翔	ビットワークながはら/ MYST	KK-F	DL	10	26'33.668	12.575	2'15.431
14	85	S-FJ	10		吉田 英翔	K&G RACING C72 KKS-2	KK-S II	DL	10	26'34.914	13.821	2'15.866
15	70	S-FJ	11		加藤 薫	デルタモーターススポーツKKS- II	KK-S II	DL	10	26'35.922	14.829	2'16.163
16	88	S-FJ	12		八巻 渉	中日本自動車短期大学KK-S II	KK-S II	DL	10	26'35.977	14.884	2'15.763
17	55	S-FJ	13		板倉 慎哉	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II	KK-S II	DL	10	26'36.126	15.033	2'15.332
18	52	FJ1500	5		酒井 翔太	ファーストガレージ	KK-F	DL	10	26'36.175	15.082	2'15.523
19	21	S-FJ	14		本田 宙	MYST KK-S II	KK-S II	DL	10	26'36.837	15.744	2'15.653
*2	20	FJ1500	6	G 1	小嶋 健太郎	Rn-sports制動屋KK-F	KK-F	DL	10	26'39.105	18.012	2'15.343
21	4	S-FJ	15	G 2	古里 拓	HOLOSレウレーシングガレージ	KK-S II	DL	10	26'51.707	30.614	2'19.000
22	16	FJ1500	7	G 3	青合 正博	TEAM HERO'S Rn SPORT	KK-F	DL	10	26'51.949	30.856	2'18.832
23	22	S-FJ	16	G 4	高橋 蓮	tailor RaiseUP	KK-S II	DL	10	27'17.516	56.423	2'22.298
***** 以上完走 (規定周回数 9Laps) *****												
79	S-FJ				三瓶 旭	中日本自動車短期大学KK-S II	KK-S II	DL	1	2'20.369	9Laps	9Laps



<https://www.suzukacircuit.jp/scr/>

SUZUKA CHAMPION CUP RACEの詳細情報・公式リザルト・ポイントランキング等は、鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Fastest Lap

S-FJ	2'14.310 (9 / 10)	155.649 km/h	7	柱本 翔夢伊 / REV RACING with LAPS
FJ1500	2'14.112 (10 / 10)	155.879 km/h	57	田崎 脩馬 / MYST 制動屋 KK-F

Start Time :9:14'33 Finish Time :9:40'54

Entry :24 Start :24 Finish :23

G...ジェントルマンクラス

SC導入時刻 :09:19'21(2Laps)~09:29'41(5Laps)

Round 3

レースレポート

■MEC120【その1】

VITA-01、v.Granzのマシンがフルグリッドで並ぶ。ポールポジションは#31 OOKA／徳升公平、2番グリッドは萬雲恒明／阪口良平／上田裕司、3番グリッドは矢倉完治／三浦柚貴という上位グリッドでレースがスタート。#910 工藤大祐がホールショットを奪うなか、オープニングラップから4台がコースアウトし、早くもセーフティカーランになる。これを受けてか昨年の優勝経験者、#31 OOKAがピットイン。セーフティカーラン中のピット戦略を巡る駆け引きが展開される。4周目でリスタートを迎えると、トップは#610 佐藤元春、2番手は#714 金本さけい。v.Granz最上位は#75 津田充輝、#12 杉本雄作と続く。30分が経過する頃、2度目のセーフティカーランとなり、レースは各チームにとってさらに読めない展開になる。



MEC120 決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



v.Granz Ama-Ama表彰式 (優勝:大山正芳／浦田裕喜、2位:瀬戸惇吾／四倉悠聖、3位:鈴木建自／井本大雅／加藤達彦)

Round 3

レースレポート

■MEC120【その2】

レースが中盤～終盤に差し掛かる頃、全体トップだった#102 富田自然が痛恨のクラッシュを喫してしまう。残り20分を切るころ、v.Granz #72 浦田裕喜が総合トップを快走する。#72はAma-Amaクラスでのエントリーながら、総合優勝が現実味を帯びてくる。一方で、総合2番手を走る、v.Granz Pro-Amaクラス#31 OOKAと、総合3番手を走る#51 矢倉のバトルも激しさを増してくる。

すべてのマシンが規定ピットインを消化し終えたレース終盤、またもセーフティカーランとなる。レースは残り8分を切ったところでリスタートされるが、#72 浦田は総合2位の#31 OOKAに対して5秒以上のアドバンテージがある状況。#72 浦田は最後まで危なげない走りを見せトップチェッカー。もう1人のドライバー大山正芳とともに42周を2時間21秒863で走り切り総合優勝。MEC120耐久レースの2026年開幕戦を制した。



v.Granz Pro-Ama表彰式 (優勝:OOKA/徳升広平、2位:矢倉完治/三浦柚真、3位:萬雲恒明/阪口良平/上田裕司)



VITA Pro-Ama表彰式 (優勝:吉村雅一/谷川達也、2位:金本さけい/藤原大暉、3位:濱野弘介/伊藤鷹志/高橋蓮)

Round 3

レースレポート



VITA Ama-Ama表彰式(優勝:川福健太／菊地靖／イシカワヨシオ、2位:森本万有芳／長岡楓己、3位:YASU／TATSUKI)

Round 3

レースレポート

■MEC120 決勝正式結果表

MEC120 決勝

2026/7/12 19:10



正式結果表

Weather :Fine

Track :Dry

Full Course 4-Wheels(5,807m)

Pos	No	Team	Lap	Total Time	Gap	Driver 1	Lap	B Time	Driver 2	Lap	B Time	Driver 3	Lap	B Time	
v.Granz Pro-Ama															
							Start Time :10:34'48		Finish Time :12:35'15.300		Entry :16 Start :16 Finish :15				
1	31	G-TECH	42	2:00'27.300		OOKA	23	2'17.417	徳升 広平	19	2'13.981				
2	51	ル・ベールレーシング v.Granz	42	2:00'33.000	5.700	矢倉 完治	24	2'17.971	三浦 柚貴	18	2'14.221				
3	2	TMR v.Granz	42	2:00'34.646	7.346	萬雲 恒明	10	2'16.904	阪口 良平	18	2'15.464	上田 裕司	14	2'16.309	
4	888	Gallery Crane	42	2:00'42.534	15.234	YAMATATSU	24	2'16.863	上村 優太	18	2'14.623				
5	66	KF MOTORSPORT v.Granz	42	2:00'46.439	19.139	大八木 龍一郎	15	2'15.613	小川 颯太	17	2'15.021	一條 拳吾	10	2'15.506	
*2	6	22 モノレ	42	2:00'48.901	21.601	2.462	飯田 颯翔	9	2'19.272	本山 哲	9	2'18.406	阪直 純	24	2'18.444
*3	7	111 NILZZ	42	2:02'04.683	1'37.383	1'15.782	Z.Falcon	29	2'16.228	兒島 弘訓	13	2'15.903			
8	26	TOUR TEE RACING V.Granz	42	2:02'46.258	2'18.958	41.575	松井 厚憲	15	2'23.567	折目 遼	22	2'18.421	岡部 諒平	5	2'30.513
9	17	Hash9motoroil7キランドVG	41	2:00'35.151	1Lap	1Lap	下山 信武	11	2'21.126	石川 京侍	18	2'15.355	永原 蒼翔	12	2'17.611
10	19	SHINSEI with Kテック	41	2:00'41.328	1Lap	6.177	神頭 政志	11	2'19.396	神崎 晴	18	2'15.709	片山 剛	12	2'20.122
11	23	JAYLOCK M&M v.G	41	2:00'46.598	1Lap	5.270	DAISUKE	7	2'20.895	河野 駿佑	20	2'16.293	呉 良亮	14	2'16.451
*4	12	38 AC MINDS v.Granz	41	2:00'52.892	1Lap	6.294	酒井 翔太	18	2'15.044	佐々木 孝太	7	2'16.717	坂田 元憲	16	2'18.853
13	13	OBK motorsports	40	2:00'52.822	2Laps	1Lap	増尾 佑也	25	2'22.719	岡田 和家	15	2'24.873	高橋 知己		
14	88	金星工業楽しんじやv.Granz	40	2:01'16.228	2Laps	23.406	FUZZY	19	2'22.607	清水 英志郎	21	2'16.070			
*1015	57	FCJ 57 Granz	38	2:01'27.966	4Laps	2Laps	TOSHIHIRO	28	2'18.915	川合 孝汰	10	2'15.959			
***** 以上完走 (規定周回数 P-A : 29Laps) *****															
102	アイワ77神戸 v.Granz	21	1:08'29.941	21Laps	17Laps	大原 学			富田 自然	21	2'16.240	銘苅 翼			
v.Granz Ama-Ama															
							Start Time :10:34'48		Finish Time :12:35'09.863		Entry :19 Start :19 Finish :17				
*1	1	72 ダイワ通商アキラントV.Granz	42	2:00'21.863		大山 正芳	19	2'18.845	浦田 裕喜	23	2'16.770				
2	779	SAKAE MOTORSPORTS	42	2:01'17.213	55.350	55.350	瀬戸 博吾	20	2'19.453	四倉 悠聖	22	2'16.778			
3	170	BRP★NUTEC 制動屋v.Granz	41	2:00'44.920	1Lap	1Lap	鈴木 建自	11	2'19.556	井本 大雅	10	2'17.916	加藤 達彦	20	2'16.858
4	181	RZERO RACING v.Granz	41	2:00'48.017	1Lap	3.097	藤井 政至	18	2'22.856	藤井 優紀	23	2'17.838	山本 裕之		
5	15	アイワ77神戸	41	2:00'48.324	1Lap	0.307	長島 正明	2	2'39.467	植田 正幸	21	2'17.395	霧野 誠友	18	2'16.175
6	77	ウバクラブ v.Granz	41	2:00'53.713	1Lap	5.389	宇江 英正	18	2'20.009	宇江 祥平	23	2'23.407			
7	118	スカウルクレーシング☆Granz	41	2:00'56.183	1Lap	2.470	小川 寛和	15	2'23.189	山本 幸彦	26	2'16.920			
8	90	AIZOME with K2garage	41	2:01'06.350	1Lap	10.167	小林 寛和	12	2'22.967	石垣 博基	29	2'17.869	山本 謙悟		
9	75	ファイブコジヤパv.Granz	41	2:01'13.899	1Lap	7.549	津田 充輝	21	2'14.944	川村 克透			金澤 力也	20	2'16.171
10	99	NILZZ	41	2:01'23.000	1Lap	9.101	スズキ カシ	25	2'22.590	牧野 淳	16	2'25.011			
11	12	KF MOTORSPORT v.Granz	41	2:01'30.475	1Lap	7.475	杉本 雄作	10	2'20.165	出村 康作	3	2'25.960	加納 康雅	28	2'14.689
12	82	群馬トヨペットTeamRiNoA7イザワ	40	2:00'30.580	2Laps	1Lap	永井 歩夢	28	2'17.210	箱入り娘*Mayu	12	2'21.572			
13	27	Zaki Racing v.Granz	40	2:00'53.832	2Laps	23.252	西澤 嗣哲	11	2'20.394	上松 淳一	13	2'20.594	尾崎 俊介	16	2'16.796
14	213	KATANAI with COR	40	2:01'10.179	2Laps	16.347	Kyle Wynne	26	2'18.197	Ross Ogilvie	14	2'24.934			
15	11	ガレージプラチナv.Granz	40	2:01'19.429	2Laps	9.250	酒井 仁	10	2'27.149	土井 勝利	11	2'22.907	高橋 裕史	19	2'22.740
16	58	KAPUKA★55MOTO☆vG	40	2:02'01.897	2Laps	42.468	入谷 敦司	30	2'17.363	MOTO TINO	10	2'19.364			
17	901	DESIGN GROW	39	2:01'07.424	3Laps	1Lap	KIWAMU KATAYAMA	19	2'21.299	吉添 親	10	2'30.860	片山 美央	10	2'22.062
***** 以上完走 (規定周回数 A-A : 29Laps) *****															
*11	18	オオハシ@ASLAN V.Granz	39	1:54'16.603	3Laps	-	大橋 孝行	14	2'19.480	太田 達也	25	2'16.293			
61	61	KKヨネタニ アキラント v.Granz	31	1:41'01.940	11Laps	8Laps	米谷 浩	11	2'19.765	畑 享志	9	2'19.106	山下 亮生	11	2'17.022
VITA Pro-Ama															
							Start Time :10:34'48		Finish Time :12:37'16.226		Entry :8 Start :8 Finish :7				
*5	1	105 ヨシムラオートvita	41	2:02'28.226		吉村 雅一	24	2'31.019	谷川 達也	17	2'27.640				
2	714	FinalLapRacing	40	2:01'25.763	1Lap	1Lap	金本 きれい	23	2'27.572	藤原 大輝	17	2'27.793			
*9	3	55 RaiseUP TONE VITA	40	2:02'14.684	1Lap	48.921	濱野 弘介	18	2'30.609	伊藤 康志	14	2'28.320	高橋 蓮	8	2'36.187
*6	4	610 恒志堂レーシングVITA 4号	40	2:03'00.457	1Lap	45.773	佐藤 元春	14	2'27.512	有岡 稜平	26	2'27.410			
5	910	恒志堂レーシング VITA910号機	39	2:01'09.658	2Laps	1Lap	工藤 大祐	15	2'30.001	上野 大哲	24	2'25.979			
6	64	SATORI COIN	39	2:01'20.562	2Laps	10.904	韓 元徳	18	2'29.566	岡本 大地	21	2'25.777			
*5	7	83 プラチナ 恵比寿 制動屋 NUTEC	39	2:01'29.401	2Laps	8.839	柿沼 一峰	7	2'30.863	眞田 拓海	21	2'27.786	ジェネリック 内田11		2'32.373
***** 以上完走 (規定周回数 P-A : 28Laps) *****															
*9	120	BIOAGEN-Shell-MARS01	34	1:42'51.624	7Laps	5Laps	下垣 和也	16	2'29.544	加藤 正将	18	2'27.518			
VITA Ama-Ama															
							Start Time :10:34'48		Finish Time :12:36'23.969		Entry :15 Start :14 Finish :14				
1	8	東京IRC社員募集中vivoVITA	41	2:01'35.969			川福 健太	31	2'26.563	菊地 靖	10	2'27.787	イカワ ヨシオ		
2	158	Luft with ABBEY VITA	41	2:01'45.475	9.506	9.506	森本 万有芳	23	2'28.322	長岡 楓己	18	2'28.249			
3	25	なかてつ★金星工業 VITA	41	2:02'04.778	28.809	19.303	YASU	20	2'30.974	TATSUKI	21	2'29.076			
4	568	RACO	41	2:02'16.790	40.821	12.012	Lee Eugene	25	2'30.354	中里 紀夫	16	2'27.692			
*6	5	106 恵比寿トコVITA	41	2:02'33.677	57.708	16.887	村上 凌農	24	2'26.071	橋村 剛	17	2'29.027			
6	9	グラク&KTS Vita	40	2:01'21.427	1Lap	1Lap	関 正俊	39	2'29.538	河村 直樹	1	6'14.416			
7	47	大阪サヤマ&高橋モーターSVITA☆F	40	2:01'30.718	1Lap	9.291	高橋 幸宏	12	2'29.851	阪本 一世	28	2'28.741			
8	7	ブリッド VITA-01	40	2:01'31.034	1Lap	0.316	伊藤 俊哉	9	2'32.712	坂野 貴毅	31	2'26.459			
*4	9	475 AMORE Racing with F	40	2:01'42.162	1Lap	11.128	飯倉 慎哉	24	2'32.792	元山 泰成	16	2'29.598	OYAJI		
*7	10	94 RSかなやエントレシVITA	40	2:01'54.166	1Lap	12.004	伊藤 慎之典	24	2'26.581	山口 浩昭	16	2'34.969			
11	3	GETWILD緑のためきASLAN	40	2:01'55.369	1Lap	1.203	新垣 拓也	19	2'33.598	新垣 颯海	21	2'29.698			
12	525	グラク&CHAY	40	2:01'57.495	1Lap	2.126	CHAY	18	2'32.463	妹尾 俊郎	22	2'29.788			
*8	13	125 Chelsea RS VITA	40	2:02'00.817	1Lap	3.322	柱本 翔夢伊	25	2'27.789	藤永 雅彦	15	2'33.050			
*5	14	183 スリーワイドレーシング・レプリカレーシング	36	2:02'17.847	5Laps	4Laps	齋藤 隆	14	2'34.850	東 幸夫	22	2'29.397			
***** 以上完走 (規定周回数 A-A : 28Laps) *****															
33	GO&FUN前嶋工業MSE試作屋VITA		D.N.S.				花岡 隆弘			鈴木 慎也					

<https://www.suzukacircuit.jp/scr/>

SUZUKA CHAMPION CUP RACEの詳細情報・公式リザルト・ポイントランキング等は、鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

レースレポート

■FIT 1.5 Challenge Cup

ポールポジションに西尾和早、2番グリッドに杉原悠太、以下、清水悠祐、瀬戸貴臣、大東寛和という上位グリッドでレーススタート。杉原が好スタートを決め、西尾が追う。オープニングラップの200Rで3台による大きなクラッシュがあり、赤旗中断となる。その後、セーフティカーランでリスタート。杉原と清水がトップを争うが、杉原に10秒のタイムペナルティが課される。リスタート後は清水、杉原、瀬戸、林陽介、西尾のオーダーとなる。清水がやや先行したままファイナルラップへ。瀬戸を先頭とする2番手争いが激化するなか、清水がトップチェッカーを受け、瀬戸、林陽介と続いた。



FIT 1.5 Challenge Cup 決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



FIT1.5 Challenge Cup表彰式(優勝:清水悠祐、2位: 瀬戸貴臣、3位: 西尾和早)

Round 3

レースレポート

■FIT 1.5 Challenge Cup 決勝正式結果表

FIT 1.5 Challenge Cup 決勝

2026 / 7 / 12 / 16: 35

 SUZUKA CIRCUIT
Full Course 4-Wheels(5,807m)

正式結果表

Weather : Fine
Track : Dry

Pos	No	Name	Team/Car	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	15	清水 悠祐	アライメント浜松 森下工業 Hash9 アーjent FRC FIT	GK5	DL	5	41'50.343		2'36.300
2	77	瀬戸 貴巨	テクニカ★OKC★制動屋★セナルFIT	GK5	DL	5	41'50.991	0.648	2'35.795
3	85	西尾 和早	クロスアップR'sDesign制動屋FIT	GK5	DL	5	41'52.922	2.579	2'35.884
4	18	大東 寛和	SAMURAI Performance NUTEC	GK5	DL	5	41'53.483	3.140	2'35.665
5	37	坂田 生弥	Winmax・SPM大川エンジニアリング	GK5	DL	5	41'54.756	4.413	2'36.716
6	52	小畑 晋治	SPM大川ENG大興建設日興 WM FIT	GK5	DL	5	41'56.794	6.451	2'37.233
*1 7	55	林 陽介	ゼロファイター★零式戦闘★制動屋★FIT	GK5	DL	5	41'57.650	7.307	2'36.008
8	39	大谷 浩	ビッグバリー★セナル★FK-TEC	GK5	DL/BS	5	42'01.549	11.206	2'37.203
9	86	峯原 智之	Winmax.Spm.大川Eng.小堀電工	GK5	DL	5	42'02.166	11.823	2'38.048
10	38	山本 泰成	KYTラック★ゼロファイター★制動屋	GK5	DL	5	42'02.671	12.328	2'37.689
11	47	森岡 友和	SPEEDMASTER☆WM☆大川ENG	GK5	DL	5	42'03.099	12.756	2'38.581
*2 12	22	杉原 悠太	PLUCK★制動屋★セナル★フィット	GK5	DL/BS	5	42'03.192	12.849	2'37.447
***** 以上完走 (規定周回数 3Laps) *****									
	33	住 直哉	OGU×HAP@TEMPLE×ASLAN	GK5	DL				
	88	開 勇紀	STEPUP★総合建設★ゼロファイター	GK5	DL				
	53	林 大輔	ゼロファイター★零式戦闘★制動屋★D-Making	GK5	DL				

Fastest Lap

2'35.665 (4 / 5) 134.296 km/h 18 大東 寛和 / SAMURAI Performance NUTEC

Start Time :13:49'15 Finish Time :14:31'05

Entry :15 Start :15 Finish :12

赤旗提示時刻 :13:51'04(0Lap)
再開時刻 :14:20'00
SC解除時刻 :14:23'15
赤旗により、5周レースとした(SUZUKA CHAMPION CUP RACEシリーズ規則 第8条2))

No.85 黒白旗提示 (No.18に対するドライビングマナー)

*1 No.55は、競技結果に対して5秒加算 (SUZUKA CHAMPION CUP RACEシリーズ規則 第60条1)① (危険なドライブ行為))

*2 No.22は、タイムペナルティ10秒 (SUZUKA CHAMPION CUP RACEシリーズ規則 第55条8) (反則スタート))



<https://www.suzukacircuit.jp/scr/>

SUZUKA CHAMPION CUP RACEの詳細情報・公式リザルト・ポイントランキング等は、鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Round 3

レースレポート

■FJ1500／スーパーFJ 第5戦

第4戦の結果を元にしたリバースグリッドを採用して行われ、伊藤聖七がポールポジションからスタート。伊藤を先頭に、府本淳之介、柱本翔夢伊、井出七星翔、田崎脩馬が上位グリッドを形成した。伊藤はしっかりとホールショットを獲得する。2周目に入ると伊藤と府本はテールtoノーズになる。単独でコースアウトを喫したマシンがあり、3周目からセーフティカーランが行われる。

リスタートされ、トップに出たのは柱本だった。柱本、府本、伊藤のオーダーになる。柱本が後続との差を広げるなか、伊藤が8周目でマシンを止めてしまう。そしてファイナルラップへ。府本をパスした宮本颯斗が2番手につける。柱本はリスタート後、圧倒的な速さを見せてそのまま優勝。2位でチェッカーを受けた宮本はFJ1500クラス3連勝となった。



FJ1500／スーパーFJ第5戦 決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します

■FJ1500



FJ1500表彰式 (優勝:宮本颯斗、2位:田崎脩馬、3位:酒井翔太)

Round 3

レースレポート

■スーパーFJ



スーパーFJ表彰式 (優勝: 柱本翔夢伊、2位: 府本淳之介、3位: 小野原悠)

■FJジェントルマンクラス



ジェントルマンクラス表彰式 (優勝: 青合正博、2位: 高橋蓮、3位: 古里拓) ※FJ1500とスーパーFJ、2クラス混合での表彰となります

Round 3

レースレポート

■FJ1500/S-FJ第5戦 決勝正式結果表

FJ1500/S-FJ

FJ1500 2026 鈴鹿・岡山シリーズ 第4戦・第5戦
スーパー FJ 2026 鈴鹿・岡山シリーズ 第4戦・第5戦





No.35

2026 SUZUKA CHAMPION CUP RACE Round 3

FJ1500/S-FJ 第5戦 決勝

2026 / 7 / 12 17:15

 SUZUKA CIRCUIT
Full Course 4-Wheels(5,807m)

正式結果表

Weather : Fine
Track : Dry

Pos	No	Class	C.P.	G.P.	Name	Team/Car	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	7	S-FJ	1		柱本 翔夢伊	REV RACING with LAPS	KK-S II	DL	10	25'49.550		2'14.391
2	56	FJ1500	1		宮本 颯斗	Myst制動屋KK-F	KK-F	DL	10	25'51.260	1.710	2'14.329
3	66	S-FJ	2		府本 淳之介	FORMwith雅企画KKS- II	KK-S II	DL	10	25'52.312	2.762	2'14.589
4	9	S-FJ	3		小野原 悠	FTK・レウレーシングガレージ with LAPS	KK-S II	DL	10	25'52.524	2.974	2'14.056
5	57	FJ1500	2		田崎 脩馬	MYST 制動屋 KK-F	KK-F	DL	10	25'56.091	6.541	2'14.676
6	58	S-FJ	4		太田 援増	MYST 制動屋 KKS II	KK-S II	DL	10	25'58.575	9.025	2'15.221
7	55	S-FJ	5		板倉 慎哉	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II	KK-S II	DL	10	26'00.762	11.212	2'15.039
8	61	S-FJ	6		一宮 總太朗	MYST KK-S II	KK-S II	DL	10	26'01.063	11.513	2'15.675
9	52	FJ1500	3		酒井 翔太	ファーストガレージ	KK-F	DL	10	26'02.461	12.911	2'15.673
10	51	FJ1500	4		永原 蒼翔	ヒットワークながはら/MYST	KK-F	DL	10	26'05.109	15.559	2'15.534
11	48	FJ1500	5		村上 太晟	ファーストガレージ Blau KK-F	KK-F	DL	10	26'05.219	15.669	2'16.092
12	35	S-FJ	7		井出 七星翔	RSイディア・イーグルKKS2	KK-S II	DL	10	26'05.607	16.057	2'15.640
*13	21	S-FJ	8		本田 宙	MYST KK-S II	KK-S II	DL	10	26'12.583	23.033	2'15.918
14	88	S-FJ	9		八巻 渉	中日本自動車短期大学KK-S II	KK-S II	DL	10	26'12.624	23.074	2'16.149
15	6	S-FJ	10		河野 晃大	レウレーシングガレージ	KK-S II	DL	10	26'18.344	28.794	2'17.742
16	16	FJ1500	6	G 1	青合 正博	TEAM HERO'S Rn SPORT	KK-F	DL	10	26'25.150	35.600	2'18.399
*217	34	S-FJ	11		藤井 翔大	Drago CORSE	KK-S II	DL	10	26'31.225	41.675	2'14.957
18	22	S-FJ	12	G 2	高橋 蓮	tailor RaiseUP	KK-S II	DL	10	26'47.644	58.094	2'21.712
*319	4	S-FJ	13	G 3	古里 拓	HOLOSレウレーシングガレージ	KK-S II	DL	10	26'54.897	1'05.347	2'17.956
20	11	FJ1500	7	G 4	小嶋 健太郎	Rn-sports制動屋KK-F	KK-F	DL	9	23'49.229	1Lap	2'16.310
*221	70	S-FJ	14		加藤 薫	デルタモータースホーツKKS- II	KK-S II	DL	9	24'19.730	1Lap	2'15.878
***** 以上完走 (規定周回数 9Laps) *****												
	50	S-FJ			伊藤 聖七	eagle sport	KK-S II	DL	7	19'14.484	3Laps	2'15.832
	85	S-FJ			吉田 英翔	K&G RACING C72 KKS-2	KK-S II	DL	1	2'21.023	9Laps	6Laps



<https://www.suzukacircuit.jp/scr/>

SUZUKA CHAMPION CUP RACEの詳細情報・公式リザルト・ポイントランキング等は、鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Fastest Lap

S-FJ	2'14.056 (9 / 10)	155.944 km/h	9	小野原 悠 / FTK・レウレーシングガレージ with LAPS
FJ1500	2'14.329 (7 / 10)	155.627 km/h	56	宮本 颯斗 / Myst制動屋KK-F

Start Time :15:09'24 Finish Time :15:35'13

Entry :23 Start :23 Finish :22

G... ジェントルマンクラス

SC導入時刻 :15:13'10(1Lap)~15:21'44(4Laps)

Round 3

レースレポート

■フォーミュラEnjoy

KENJI MURASEがポールポジションからスタート。2番グリッドはマイスターズ・カップの市岡洋一郎、中島一郎が上位グリッドを形成。KENJI MURASEがホールショットを奪うが、2コーナーで市岡を含む2台が接触し、セーフティカーランとなる。KENJI MURASEを先頭に、中島、山重、ジョニー小倉、Bagnall Alexanderのオーダーでレースは再開。KENJI MURASEと中島のトップ争いが激化する一方、山重とジョニー小倉による3番手争いも繰り広げられた。中盤に差し掛かる頃、中島はKENJI MURASEをオーバーテイクしてトップへ。

KENJI MURASEは5番手あたりまで順位を落とすが、その後、猛チャージを見せて2番手でファイナルラップを迎える。しかし、トップの中島とは大きな差があり、中島はアドバンテージを生かし、トップでチェッカーを受けた。



フォーミュラEnjoy 決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



フォーミュラEnjoy表彰式(優勝: KENJI MURASE、2位: 中島一郎、3位: ジョニー小倉)

※写真は暫定表彰式のもので、正式順位とは異なります。正式順位は鈴鹿サーキット公式サイトでお確かめ下さい

Voice of Pick up Driver

この日、キラリと光った
ドライバーに一言一答

この日、キラリと光ったドライバーに一言一答
「Voice of Pick up Driver」。

MEC120耐久レース開幕戦を制す！
v.Granz Ama-Amaクラスでトップチェッカー！総合優勝！

浦田 裕喜 選手、大山 正芳 選手
(ダイワN通商アキランドv.Granz)



「Voice of Pick up Driver」のインタビュー動画が鈴鹿サーキット公式YouTubeチャンネルでご覧いただけるようになりました
ドライバーのよりディープでリアルな表情と声を是非御覧ください ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します

【ピックアップドライバー／インタビュー(ダイジェスト版)】

浦田 裕喜 選手(写真左)

「結果は素直にうれしい。自分自身の走りとしては、まだまだ今日は70点くらいなのかなと思います。でも、優勝できたから最高。狙っているのは全勝優勝。そこを目標に挑戦していきます！」

大山 正芳 選手(写真右)

「やりました！初優勝。ありがとうございます。今日はセーフティカーが多く、展開が読めずに苦しい部分もあった。次は、もてぎでのレースになる。チームのみんなに引き続き応援してもらえよう、浦田選手とがんばります！」